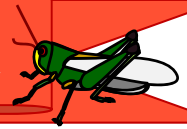


“鴨川探検！再発見！”見聞録

～第53弾「秋の鴨川ウォーク 水辺の自然観察会」の巻～



秋の虫たちの声が聞こえてくる鴨川の河川敷にて、鴨川探検！再発見！第53弾を開催しました。河川敷にはバッタやコオロギなど虫たちが沢山隠れており、子どもたちは夢中になって追いかけていました。また、虫だけでなく、ドングリの種類や草花の遊びなどについても教わりました。

参加者からは、「川の近くにどれくらい虫がいるかがわかって嬉しい」、「今回のような企画を続けてほしい」等の感想をいただきました。

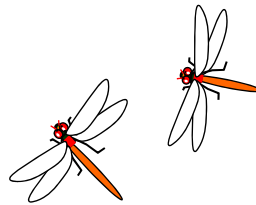
“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるため、今後も引き続き開催していきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

1 ドングリ学習



ドングリにはどんな種類があるかな？

秋と言えば、ドングリ！身近なドングリですが、知らないことが沢山ありました。



ひっつき虫でお絵かき

通称「ひっつき虫」と呼ばれるアレチヌスピトハギ。みんなの足にもいっぱいひっついてました！



2 自然観察会



散策開始！！

草むらにはオンブバッタやトノサマバッタ、コオロギなど虫たちがたくさん！



木の实おいしい！



草花を使った遊びも教えてもらったよ

3 まとめ

最後に発見した虫たちをじっくり観察。バッタとキリギリスの違いや外来種のオンブバッタがなぜ増えたのかなど学びました。



■ 日 時 令和元年10月20日 日曜日 午前10時から12時まで(天候 曇りのち晴れ)

■ 場 所 鴨川左岸 北山大橋から下流

■ 参加者 子ども19名、保護者15名の計34名

[講師:NPO自然観察指導員京都連絡会]

